

TSUZAKI MUTSUMI



通崎睦美コンサート

# 今、甦る! 木琴デイズ

vol.17

木琴 通崎睦美 フルート 森本英希 ピアノ 松園洋二

「木琴で愉しむオペラの世界」

## 2022 11.16 水

●昼・夜2回公演

13:30開場 14:00開演 昼

18:30開場 19:00開演 夜

京都文化博物館 別館ホール

企画・主催：通崎睦美 お問い合わせ：otonowa 075-252-8255 takakuwa 080-9899-5900 (公演日)

# 今、甦る！木琴デイズ vol.17 木琴で愉しむオペラの世界

拙著『木琴デイズ 平岡養一「天衣無縫の音楽人生」』（講談社）を音楽で迎えるコンサート、vol.17のテーマは「木琴で愉しむオペラの世界」です。

明治生まれの木琴奏者・平岡養一（1907-1981）は、1929（昭和4）年、22歳の時にポリドールで10枚のレコードを吹き込みました。その中には、ビゼー『カルメン』、ヴェルディ『椿姫』といった、オペラの名旋律を木琴とピアノ用にアレンジしたものが含まれます。

また、平岡の終生のライバルといわれたマリimba奏者・朝吹英一（1909-1993）は、中学生の時、輸入盤で、アメリカの木琴奏者ウィリアム・ライツが演奏する『ウィリアム・テル幻想曲』を聴き、その音色に魅せられ木琴を始めたといえます。作・編曲家としても多くの作品を遺した朝吹にはオペラをテーマにした作品も多く見受けられます。

ピアノやヴァイオリンのように、その楽器のために書かれたオリジナル曲を持たなかった当時の木琴奏者達は、木琴に似合う旋律を探しては、木琴に置き換えて演奏しており、心躍るオペラの旋律の数々も、よき題材となりました。

今回は、そんなオペラに関するレパートリーに注目して、プログラムを組んでいます。

ゲストは、古今東西、様々な笛を使いこなすフルート奏者の森本英希さん。本コンサートでは、木琴の音色と溶け合う約100年前の木製フルートを使って演奏していただきます。そしてピアノは、長く京都市立芸術大学大学院オペラ演習の授業でコレペティトウア（稽古ピアノ）を務められるなど、オペラに造詣の深い松園洋二さんをお願いしています。

昭和初期の人々は蓄音機で、平岡養一が演奏する木琴の『カルメン』を聴きながら、まだ見ぬ本格的オペラというものを脳裏に思い浮かべていたのでしょうか。木琴の音色を通して、改めてオペラ音楽の愉しさが発見できる場となれば幸いです。

木琴：ディーガン・アーティスト・スペシャル・ザイロフォン No.266（1935年アメリカ製、1962年改造）

〈木琴〉

踊子の紅い花～木琴と奏者の声のための……………伊左治直

〈フルート〉

モーツァルト「お手をどうぞ」の主題による変奏曲……………メルカダンテ

〈木琴+フルート〉

二重奏によるオペラ名旋律集より……………モーツァルト / 編曲者不詳

〈木琴+フルート+ピアノ〉

時の踊り～歌劇「ジョコンダ」より……………ボンキエツリ / 松園洋二編

〈木琴+ピアノ〉

ウィリアムテル幻想曲……………ロッシーニ / 朝吹英一編  
影のうた～歌劇「ディノラ」より……………マイアペーア / 松園洋二編  
歌劇「椿姫」抜粋曲……………ヴェルディ / 小林美隆版、松園洋二編  
歌劇「ミニヨン」より……………トマ / 松園洋二編  
インドの歌～歌劇「サドコ」より……………リムスキー・コルサコフ / クライスラー編  
モーゼ幻想曲……………ハガニーニ  
カルメン綺想曲……………ビゼー / 松園洋二編 演奏曲順不同

# 今、甦る！木琴デイズ

## 「木琴で愉しむオペラの世界」vol.17

木琴 通崎睦美 フルード 森本英希 ピアノ 松園洋二

企画・主催：通崎睦美 photo:AKASHI HIROMASA

●昼・夜2回公演 ○90分公演 / 休憩はありません

2022 11月16日(水) 昼 13:30 開場 14:00 開演  
夜 18:30 開場 19:00 開演

入場料  
一般 前売 3500円  
当日 4000円  
学生 前売 1500円  
当日 2000円

※全自由席 / 消費税込み  
※未就学児童入場不可

チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード:226-100]  
※セブン-イレブン(マルチコピー機)店頭購入可  
otonowa 075-252-8255 ※電話予約のみ  
郵便振替口座：00960-8-322727 加入者名:オトノワ

○ご購入の際は、氏名と電話番号をご登録ください。会場内で感染者が発生した場合、必要に応じて保健所等の公的機関に提供されます。予めご了承ください。  
○京都府が定めるガイドラインに沿って運営します。演奏会当日の状況により変更事項が生じる可能性があります。ご了解いただければ幸いです。

お問合せ otonowa 075-252-8255 [10:00-18:30 / 日曜・祝日休み 土曜不定休] <https://www.otonowa.co.jp>  
takakuwa 080-9899-5900 (公演当日)

通崎睦美 (木琴)

1967年京都市生まれ。京都市立芸術大学大学院音楽研究科修了。マリimbaのソリストとして活動中、2005年東京フィルハーモニー交響楽団定期演奏会(指揮/井上道義)で、木琴の巨匠・平岡養一氏が初演した紙恭輔「木琴協奏曲」(1944)を平岡氏の木琴で演奏。それを機に、氏の愛器と約600点にのぼる楽譜やマレットを譲り受けた。以後、演奏・執筆活動を通して木琴の復権に力を注いでいる。2013年に上梓した平岡の評伝『木琴デイズ 平岡養一「天衣無縫の音楽人生」』（講談社）で、第24回吉田秀和賞、第36回サントリー学芸賞(社会・風俗部門)を受賞。2018年4月には、ニューヨーク州立大学オスウィゴ校の招きで渡米。同大学をはじめニューヨーク州郊外の各地でコンサートやマスタークラスを行った。また、2000年頃よりアンティーク着物の着こなしが話題となり、コレクションやライフスタイルが様々なメディアで紹介されている。同時期より文筆活動を始め現在に至る。CDに「1935」「スパイと踊り」他。著書に『天使突抜一丁目～着物と自転車と』『天使突抜367』(淡交社)、『天使突抜おぼえ帖』(集英社インターナショナル)他。2021年、第39回京都府文化賞功労賞受賞。

森本英希 (フルード)

京都市立芸術大学大学院研究科修士課程修了。同大学博士後期課程満期退学。テレマン室内オーケストラ首席フルート奏者。京都バロック楽器アンサンブルのリーダー、フルート四重奏団「アンサンブル・リュネット」、現代音楽アンサンブル next mushroom promotion のメンバー。2006年丹波の森国際音楽祭、2012年韓国国際音楽祭等でソリストを務める。フルート・リコーダー・篠笛等様々な笛を持ち替えることの出来る稀有な奏者であり、30種類以上の様々な笛を使用し、個性あふれる演奏会やワークショップを日本各地で行っている。ムラマツフルートレッスンセンター、月光堂楽器店古楽器科講師。

松園洋二 (ピアノ)

京都市立芸術大学音楽学部作曲専修卒業、音楽学部賞受賞。同大学院修了。主な作品に、音楽物語「きつねのおきやくさま」、歌曲集「工藤直子の詩によるうたの絵本」などがある。作品を発表する傍ら、伴奏ピアニストとしても幅広く活動。京都フランス音楽アカデミーや数々のコンクールにて伴奏を務める。京都フィルハーモニー室内合奏団のピアニストを経て、現在、武庫川女子大学音楽学部教授。



【交通案内】

- 地下鉄「烏丸御池」下車、5番出口から三条通を東へ徒歩3分
- 阪急「烏丸」下車、16番出口から高倉通を北へ徒歩7分
- 京阪「三条」下車、6番出口から三条通を西へ徒歩15分
- JR、近鉄「京都」から地下鉄へ
- 市バス「堺町御池」下車、徒歩2分

京都文化博物館  
別館ホール(京都市中京区三条高倉)